

2010.9.26 (A)

徳島新聞

脳卒中など予防啓発

徳大セミナーに住民130人

美波

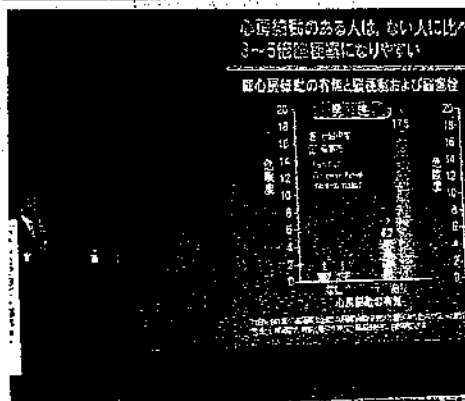
海部郡をモデルに、へた。

き地の救急医療体制推進に関する研究「海部プロジェクト」に取り組んでいる徳島大学は25日、脳卒中や心筋梗塞などの予防啓発セミナーを美波町奥河内の町コミュニティホールで開い

た。同大病院脳神経外科の影沼照喜准教授ら医師3人が約130人の聴衆を前に講演。救命や早期の回復に1分1秒を争う処置が求められる心筋梗塞や脳卒中などの解説や予防法、心停止直後に必要

な心肺蘇生法について話した。脳卒中に関しては、海部郡内から専門病院への搬送には時間がかかることを指摘した上で、「生活習慣の改善などで防げる。正しい知識を持って地域で連携して予防して

いくことが大事」と呼び掛けた。同大は、今後も郡内で病気の予防や対処法について啓発していく。



脳卒中の予防について説明する
徳大病院の医師—美波町コミュニティホール